松代公民館新聞

発行所
長野県松代町大字松代1475番地ノ3 電話松代11番
松代公民館
編輯兼発行人 佐藤秀雄
館長
印刷所
松代印刷所
新潟県長岡市城内町2075
電話(松代)26

# 村民の皆様方へ

## あけましておめでとうございます

松代村の公民館も生れてから間もなく三才になりました。この間皆様の御協力によりどうやら、たど〳〵しいながらも大分軌道に乗って来ました。然し年と共に事業の方も只今は冬季定期講座開催中でこの講座は三月末迄五日間活動がどうしても中央に農業関係、一般教養部にのみ、かたより勝ちになり易いというように悩まされております。色々と理想も持ちと多方面に亘って村内村外の各専門の講師を御願いしたのですがその十分の一も実現し得ない実状で、たゞやきもきしています。

尚今年度より縣指定公民館に決定されたりしましたので一層気をもんでいますしだいです。

夏期大学、文化祭等年度事業計画も盛沢山に準備しておりますが、これを全て実行する為には皆様の御協力をお願いします。

公民館図書も現在三六五冊を数えるに過ぎず心細い限りですが出来る限り充実を図りたいと思っています。其の他の施設も亦同じ事は多分故郷の村の最近のニュースであろうと思われます。又この交通不便な山間地に於きましては公民館が最も望んで居られる人達が最も望んで居られる人達にお送りしておりますが之等の人達が故郷の村の最近のニュースであろうと思われます。そこでどんなに小さな事柄でも他人に迷惑が掛らぬものでしたらどし〳〵お知らせ下さるようお願いします。

新年に当って皆様に御挨拶旁々お願いしておきます最後に皆様の御多幸を祈いと思います。そこで皆様、共々明るい村作りにいい方の方でも思いつきの点はそしみたいと念願致しますどし〳〵御忠告御投書下さる様お願いします。

次にこの公民館新聞は出稼ぎで他郷にある人達にお送りしておりますが之等の人達が最も望んで居られる事は多分故郷の村の最近のニュースであろうと思われます。そこでどんなに小さな事柄でも他人に迷惑が掛らぬものでしたらどし〳〵お知らせ下さるようお願いします。

新年に当って皆様に御挨拶旁々お願いしておきます最後に皆様の御多幸を祈いと思います。そこで皆様、共々明るい村作りにいい方の方でも思いつきの点はそしみたいと念願致します

（館長）

皆さま！
何なりとも御用命下さい
中学校わき
松文堂書店
蔵新なる図書を
要求に応じます

## 県立図書館直江津配本所より到着

# 公民館巡回文庫でお正月の読書を！

第二回巡回文庫として公民館では正月用並に冬期間の利用のために県立図書館直江津配本所へ連絡、到着した内容は左の通りである。

貸出は十二月二十日より実施の予定であるが、巡回文庫として、各学校毎に回したい計画である。

―〈巡回文庫の内容〉―

愛育の玩具　牛島義友著
二ツの地球　寺田準一著
唆き出すは少年群　石森延男
愛の村　三浦清一
二葉亭四迷論　中村光夫
日本海流　山由克郎著
民族のともしび　枯原煤子著
後方の土　立野信之著
叙情歌　川端康成自選集
織田信長　前田河廣一郎著
蕎麦　出版爲拝平
鴨川夜話　渡辺均著
獅子文六　石森延男

現代文学全集
主
福田雅之助著
小山内薫著
百田宗治著
ディス
僕の農園研究
毛利菊太郎著
神西清訳
スペードの女王
屋を出た清水部落ではその際施行した林務砂防によって一時くい止めたものゝ
俳句の近道
内藤鳴雪著
日を経るに従って部落内の沢々には深堀し数戸の宅地土の英雄
坊ちゃん
スエズ以東ゾルクアヴァン
そ峰とろ花
釈尊の生がい
高橋順次郎著
郷土義人傳
兒童をうたえる詩歌
百田宗治著
小山内薫著
弘報課編）
村上信彦著
石森延男

巡回文庫の内容

# 下山橋災害復旊工事許可となる

一昨二十三年夏の豪雨出水のため流失した下山橋は十二月二十四日廣川松代砂防事務所長より現場の視察その後復旧方を縣へ請願したのであったが、この程許可の内命があったので地元では直に請願に付し戦雪を待って工事に着手する段取となった。

工事費は総額五十三万円である

## 清水部落で砂防請願

今より十数年前、部落内の大地辺りで数戸の移轉家族の際施行した林務砂防によって一時くい止めたものゝ放しになっている

## 犯罪のない明るい村に

警部補派出所より

犯罪は鬼達の手で防ぎましょう

東京では皆さん方の楽しい夢路を辿っておられる間に悪魔とする廿五年度中の購冊数は五九冊（金額七五二一円七〇銭）本冬期間注文済額八〇〇〇円である。

図書は日本図書規則により分類し、図書の整備と利用者の閲覧の便ならしめたいと研

殺盗／暴行！ゆすり！

◎土蔵の戸が開いている

◎財布は買物袋から顔を出している

どうですか、皆さんこんな方はあなた方の中に居らないでしょうか。

あなたの大切な財産や生命も一時間に何件という割合で恐ろしい犯罪がおきているのでしょうか。

○玄関のかぎは締りがない

◎自轉車やリヤカーは出し放しになっている

◎夜遅く一人歩きをする

犯罪がおきるのでしょうかさえも尊う恐ろしい犯罪は目を光らせて八方から皆さんの『スキ』を狙っています。

警察は着々と科学的設備を整えあらゆる努力を佛つて日夜犯罪の予防検挙についての獲物にとびかゝってゆきます。

めておりますが皆様の協力なくしては充分な効果を発揮することはできないのでありません。一寸した資料の提供や証言が大きな事件の解決の端緒となった事例が沢山あります。犯罪のないか。歳末年始には犯罪が例年急激に増加しています殊に御協力を願います。

又若し不幸にして犯人に狙われたら現場をそのまゝにされますと、きょう悪な犯罪の発生も多くなる事と考えられます歳末には特別警戒して即刻警察にお知らせ下さい。詳細の事だと思って実施して犯罪の予防につとめて参ります。

どうか皆さんたゞの注意と団結力によって『スキ』を意を拂はれて犯罪にかゝらぬように特段の御協力をお願い致します

泣寝入りされたらどうでしょう恐ろしい悪魔は必ず

加えて各位の絶大な御協力

# 講座と図書の充実へ

## 活動期を迎えた公民館

村公民館運営審議会は去る十二月三日役場で開かれ左記の事項を各々審議決定した

㈠定期講座（冬期）開講について

計画は下表の通りである。尚分館に於ての開設回数についても実施の旨審議した

㈡縣指定公民館としての研究課題

本村公民館は去る十一月三日文化の日をトして昭和二十六年度に於ける縣指定公民館となりたるため研究課題については左の通り決定をみて、縣へ報告すると共に課題について充実、研究努力する事となった。

▽研究課題

図書部の整備拡充

民主團体との連繋について

運営審議会充実について

定期講座の研究について

公民館報の刊行研究

公民館の整備充実について

㈢公民館図書部の整備研究昭和廿五年度は主として青年層の要望を充分に考慮に入れ運営に努めて来たがその期待に添うことができ得なかったことを遺憾とする廿五年度中の購冊数は五九冊（金額七五二一円七〇銭）本冬期間注文済額八〇〇〇円である。

図書は日本図書規則により分類し、図書の整備と利用者の閲覧の便ならしめたいと研

## 併せて視聴覚教育の一端を

クラルテー　ベスラー／幻燈機によって

| 実施日 | 対象 | 課目 | 項目 | 内容基準 | 講師 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭25 12 5 | 一般 | 教養 | 時事 | 味噌と醤油の作り方 | 市川牧人氏 | 開講式 |
| 26 3 31 | 婦人 | 実業学科 | 農産加工 | 味噌と醤油の作り方 | 西方一雄教諭 | |
| 5 | 一般 | 教養 | 憲法 | 民法　婚姻　相続 | 農普及員 | |
| 10 | 婦人 | 一般教養 | 教育 | PTAのあり方 | 高橋事務官 | |
| 15 | 一般 | 実業学科 | 郷土史 | 軽犯罪について | 部間小学校長 | |
| 20 | 婦人 | 趣味と実業 | 郷土史について | 郷土史について | 関谷哲郎氏 | |
| 25 | 一般 | 実業学科 | 農産加工 | 鶏の飼い方 | 農普及員 | |
| 26 1 5 | 婦人 | 一般教養 | 園芸 | 花の見方 | 富沢恭松氏 | |
| 10 | 一般 | 実業学科 | 副業 | 養蜂について | 鈴木理庄師 | |
| 15 | 一般教養 | 農業 | 講師 | | 郡派遣講師 | |
| 20 | 一般 | 実業学科 | 農地問題 | | 高橋事務官 | |
| 25 | 婦人 | 教育 | 司法 | 相続 | 方羽教諭 | |
| 2 1 | 婦人 | 一般教養 | 教育 | 象（生活と気象） | 農普及員 | |
| 5 | 一般 | 実業学科 | 農理 | | 高校当局 | |
| 10 | 一般 | 実業学科 | 農産加工 | | 方羽教諭 | |
| 15 | 婦人 | 一般教養 | 衛生と趣味 | 高等学校について | 浅野診療所長 | |
| 20 | 一般 | 実業学科 | 農産加工 | 茶道と作法 | 中村秀明氏 | |
| 25 | 婦人 | 一般教養 | 教育 | ハッカ乳加工品 | 方羽教諭 | |
| 3 1 | 婦人 | 一般教養 | 家庭教育 | 主なる酵酸と製品 | | |
| 5 | 一般 | 実業学科 | 農産加工 | | | |
| 10 | 婦人 | 一般教養 | 農業 | | | |
| 15 | 一般 | 実業学科 | 教育 | 中学校教育について | 農普及員 | |
| 20 | 婦人 | 一般教養 | 家庭教育 | 村の予算について | 中学校当局 | |
| 25 | 一般 | 実業学科 | 農業 | 国際情勢について | 村当局 | |
| 1 | 婦人 | 一般教養 | 生活と家庭 | 村の予算 | 市川牧人氏 | |
| 5 | 一般 | 実業学科 | 農業 | 関係について | 農普及員 | |
| 10 | 婦人 | 実業学科 | 農業 | 各代表に物をきく会 | 村当局 | |
| 15 | 婦人 | 一般教養 | 時事 | 雑の指導 | 関谷キン氏 | |
| 20 | 婦人 | 一般教養 | 生活家庭 | 各官署職員出席 | 小谷相沢長男 | |
| 25 | 婦人 | 一般教養 | 選挙 | 次期の選挙について | 農普及員 | |
| 30 | 婦人 | 一般教養 | 業 | 品評会出品作品栽培 | 市川牧人氏 | |
| 25 | 婦人 | 一般教養 | 業 | 各代表に物をきく会 | 公選の者の長 | |
| 20 | 婦人 | 一般教養 | 業 | 品評会受賞体験発表 | 次期選挙管委会 | |
| 15 | 婦人 | 一般教養 | 業 | | 各受賞者 | |
| 10 | 婦人 | 一般教養 | 業 | | | |
| 5 | 婦人 | 一般教養 | 業 | | | |
| 25 | 婦人 | 一般教養 | 業 | | | |
| 20 | 婦人 | 一般教養 | 業 | | | |
| 15 | 婦人 | 一般教養 | 業 | | | |
| 10 | 婦人 | 一般教養 | 業 | | | |
| 5 | 婦人 | 一般教養 | 業 | | | |
| 28 | 一般 | 趣味娯楽 | 農 | 囲碁と將棋大会 | 公民館まつり | |
| 3 | 一般 | 実業学科 | 選挙 | カルタ大会 | 公民館まつり | |
| 8 | 一般 | 実業学科 | 農 | | 公民館まつり | |

定期講座計画　松代村公民館

㈣新年度予算の大要について

新年度は村史の編纂に着手したい方針で郷土史の研究者をはじめ、古典文典の保有せられある村内各旧家の方々への御協力をお願いする事とし、委員の決定等については館長並びに関谷哲郎氏が御盡力下される事になつた。

㈤敦寝の時は室内は暗く屋外は明るくし、賊に機会を与えないようにしましょう

うまい話にフンだまされないよう相手方の行動や、話に注意しましょうやめましょう

㈥婦女子の深夜一人歩きは

究中である。

㈦図書中の四書註釈全書は松代高等学校生徒の参考図書として一時貸与する事にした。

巡回文庫もその回数日数部落申込等により今冬は村内の円滑なる実施をしたい方針である。

㈧冬期講座併設

視聴覚教育の一端

第一の冬期講座の各日の講習の終了后幻燈映写を以て研究中である。

尚これについては農業関係の幻燈ストリップを入手し幻燈をもつて農業講座を実施すべく、目下努力中である。

ナトコ映写機によるCIE映画は新年度の計画は一応計画は樹てたが技師と研究の上発表する。

公民館まつり　役場協力

# 松代中学校 冬季寄宿舎開設

◇……◇

十二月一日から寄宿舎を開設したが村予算も多少盛られたので、畳や設備も昨年よりよくなつてきた。生徒たちは愉快に共同生活を初めました。

夏期遠距離の通学の為勉強に時間がなかつたのであるが規則正しい日課表により勉強時間もあるので学習成績をあげようと言うので一生懸命である。

次に本校及分校の寄宿生徒の数を示すと、

本校 男子二九名本館に収容 女子二四名高等学校旧校舎に収容

孟地 男女 三八名寄宿舎に収容

▼中学校本館落成記念日にテイアパーソンのひ露会

大正十五年十月に松代小学校で、オルガンが購入されたので、これを中では今まで使用してきたが中学生の音楽教育には不充分であるとピアノが待望されていたのであるが、今回新潟縣学校生活共同組合よりディアパーソンという立派なピアノが購入されました去る十二月二十五日松代中学校独立校舎の落成記念に村有志、全校生徒列席のもとに盛大なるひ露会が催された。

せもちろい今の世に人間情操教育の缺陥があげられているがピアノの果す役目を期待しています

▼十二月二十八日第二学期終業式を行う

去る十二月二十八日第二学期の終業式。八月二十六日より十二月二十八日まで授業日数九十八日、十二月二十九日より一月八日まで学年末休業に入る

## 村長寄宿生慰問

去る十二月十八日、柳村長、関谷政一郎村会議員は両親のもとを離れて寄宿している生徒の情況を視察された、村長さんのおみやげをいたゞき生徒は感激して一層勉強する様誓つている

## みんなで協力 立派に育てましょう 櫻を植樹

松代 柳勇吉さんの徳行

混沌たる過渡期の社会にあつて誰しもが税金の話を持出し、米價を評し、人心動いて村造りに腐心していたのであるがこの度漸くその希望が通り、道路看守人鈴木勝太郎さんより縣道植樹の許可手続を依頼し、許可成る。現在一部公職にも在つたので去る十一月十四日初雪の前日、鈴木勝太郎さん宅前より廣徳寺裏縣道を紐て松代火葬場入口まで八待は大きく、隣村山平村からも講習に来ている。

柳さんは数年前より美しい村造りに腐心していたのであるが、道路看守人鈴木勝太郎さんより縣道植樹の許可手続を依頼し、許可成る。現在一部公職にも在つたので去る十一月十四日初雪の前日、鈴木勝太郎さんの中に村を明るい気持にさそい、その徳行を讃えられている話がある。

それは松代柳勇吉さんで、男子二九名本館に収容、男女二四名高等学校旧校舎に収容、男女 三八名寄宿舎に収容

▼十二月二十八日第二学期終業式を行う

去る十二月二十八日第二学期の終業式。八月二十六日より十二月二十八日まで授業日数九十八日、十二月二十九日より一月八日まで学年末休業に入る

## 知らぬ方は損をする

鈴木初三

農耕の皆様農地について

㈠今後は左記により強制譲渡しなければならぬ、

㈡七月三十一日以後新しく発生した強制買収の対照となつた農地

㈢これまでに行はれた様な強制買収認定買収に該当する農地牧野は買収しない。

㈣農地又は農地以外の土地の価格は七月三十一日現在賃貸価格に対する

田 二百八十倍

畑 三百三十六倍

宅地 三百八十五倍

農地及宅地以外の土地は千二百八十倍

㈤強制譲渡計画により譲渡される土地にたいしては異議の申立は認めない代りに知事に訴願することができる。

㈥洋裁、和裁を主課目

㈦保理衛生

姫蔭婦の衛生

育兒について

その他

㈧農業に関する講習

㈨農地は買受けるのであつて国自作を止める土地

㈩自農法で買受けた農地で一層勉強する様誓つている

農地は我々に最も大切な問題ですから新しい法令を良く知つておくことはお互の権利を保護することです

近い内に部落へ廻つて法令改正の主旨を説明申上げたいと計画して居りますが大体の概説を本紙を通して参考にしたいと存じます。

㈠農地の時價は七月三十日現在によつて定める

㈡これまでに行はれた様な強制買収認定買収に該当する農地牧野は買収しない。

㈢所有者が農地委員会へ譲渡の申告をした農地

㈣農地を買受ける精農の資格は現在三反歩以上を耕作するものでなければならぬ

㈤強制譲渡計画により譲渡される土地にたいしては異議の申立は認めない代りに知事に訴願することができる。

㈥洋裁、和裁を主課目

㈦保理衛生

姫蔭婦の衛生

育兒について

その他

㈧農業に関する講習

㈨農地は買受けるのであつて国自作を止める土地

㈩自農法で買受けた農地で一層勉強する様誓つている

農地は大切な問題ですから新しい法令を良く知つておくことはお互の権利を保護することです

近い内に部落へ廻つて法令改正の主旨を説明申上げたいと計画して居りますが大体の概説を本紙を通して参考にしたいと存じます。

㈠農地の時價は七月三十日現在によつて定める

㈡これまでに行はれた様な強制買収認定買収に該当する農地牧野は買収しない。

㈢所有者が農地委員会へ譲渡の申告をした農地

㈣農地を買受ける精農の資格は現在三反歩以上を耕作するものでなければならぬ

㈤強制譲渡計画により譲渡される土地にたいしては異議の申立は認めない代りに知事に訴願することができる。

㈥洋裁、和裁を主課目

㈦保理衛生

姫蔭婦の衛生

育兒について

その他

㈧農業に関する講習

㈨農地は買受けるのであつて国自作を止める土地

㈩自農法で買受けた農地で一層勉強する様誓つている

## 郡内 公民館便り

C.P.H

▲室野公民館のはなよめ講座▼

室野公民館では昨年に引続いて冬季間、花嫁講座として左の計画によつて実施している。

期間 十二月—三月 日曜を除く毎日(一週六日間)

講座内容

㈠未婚の女子を対象としている。

㈡洋裁、和裁を主課目

㈢保理衛生

姫蔭婦の衛生

育兒について

その他

㈣農業に関する講習

作農創設で売渡を更に行うものである。

▲浦田村公民館▼

冬期長期講座

冬季間を利用して浦田村公民館では去る十二月一日開講式を行い左の通りの計画で講実室廊中、奈川村民のこれに対する期待は大きく、隣村山平村からも講習に来ている。

㈠開設期間 三、十二、一—三、三 一週四日一日六時間

㈡教科程と講師

| 教科 | 週時数 | 講師 |
|---|---|---|
| 社会科 | 一 | 佐藤館長 |
| 家事科及作法 | 二 | 南雲講師 |
| 被服科 | 一五 | 米持(女)〃 |
| 体育科 | 一 | 小野島〃 |
| 歴史科(一般含) | 一 | 佐藤〃 |
| 音楽科 | 一 | 今成〃 |
| 贈答品及包結(〃) | 二 | 本山〃 |
| 農業科(〃) | 一 | 米持(男)〃 |

(一週二四時間)

㈢教科課程の時間割

| 日 | | 科目 | 講師 |
|---|---|---|---|
| 月 | ① | 社会 | 佐藤館長 |
| 火 | ② | 被服 | 〃 |
| 〃 | ③ | 家事 | 〃 |
| 〃 | ④ | 被服 | 〃 |
| 土 | ⑤ | 音楽 | 〃 |
| 〃 | ⑥ | 歴史 | 〃 |
| 〃 | | 体育 | 〃 |
| 〃 | | 農業 | 〃 |
| 〃 | | 贈答品包装 | 〃 |

被服

時間割以外に毎日曜の午后畜産加工講習—万羽講師

## 瀧沢部落が首位

縣教委選挙各字成績(順位順)

昭和二十五年十一月十日に執行された縣教育委員会委員選挙の結果について本村選挙管理委員会では投票優良部落に表彰する旨計画を進めていたが種々の都合により延引していた処その后正確な統計を得たので時機おくれの感なしとしないがこの選挙について投票の出足を次に掲げたのであるが、投票所が地元に設置されている部落と有権者数と不在者投票者数との如何、啓蒙等が相当考慮され、今后の選挙に研究される点が多々あるものと思われる。

| 字名 | 有権者数 | 投票数 | 棄権数 | 率 % |
|---|---|---|---|---|
| 瀧沢 | 九一 | 五四 | 三七 | 五九、七 |
| 蓬平 | 三五 | 三三 | 二 | 九四、三 |
| 池之畑 | 八五 | 七五 | 一〇 | 八八、二 |
| 桐山 | 一三一 | 一〇六 | 二五 | 八〇、九 |
| 海老 | 一六七 | 一三〇 | 三七 | 七八、二 |
| 東山 | 一三三 | 一〇四 | 二九 | 七八、八 |
| 小屋丸 | 一四 | 一〇六 | 三 | 七六、四 |
| 孟地 | 八六 | 六七 | 一九 | 七七、九 |
| 松代 | 八七 | 六五 | 二二 | 七四、七 |
| 太平 | 八七 | 六四 | 二三 | 七三、六 |
| 小荒戸 | 一二九 | 八九 | 四〇 | 六九、〇 |
| 片桐山 | 五七 | 三九 | 一八 | 六八、四 |
| 大伏 | 一五五 | 一〇五 | 五〇 | 六七、三 |
| 清水 | 一五四 | 一〇六 | 四八 | 六六、四 |
| 下山 | 一二四 | 八六 | 三八 | 六二、九 |
| 千年 | 一五〇 | 一〇三 | 四七 | 六二、五 |
| 孝島 | 一六六 | 一〇六 | 六〇 | 六〇、三 |
| 中子 | 一三六 | 八三 | 五三 | 六〇、二 |
| 菅刈 | 一二一 | 八六 | 三五 | 六〇、三 |
| 田沢 | 一三〇 | 七一 | 五九 | 五四、二 |
| 会沢 | 一〇五 | 七〇 | 三五 | 五三、五 |
| 池尻 | 一一〇 | 七五 | 三五 | 五二、四 |
| 荒瀬 | 一一九 | 七一 | 四八 | 五九、八 |
| 合計 | 三七〇七 | 二三六 | 一三四 | 六二、五 |

## 郡砂防協会總会の開会

昭和二十五年度郡砂防協会收支予算会二十四年度決算の議定認定と規約役員の改選等を主題として本月三十一日妙高高原小林旅館に於て開催された郡砂防協会総会席上於て公表された郡内砂防工事二十五年度の施行箇所並に工事費は左記の通り(松代砂防事務所関係)

| 工事番号 | 河川名 | 施行地村大字 | 工事費 |
|---|---|---|---|
| 通常 一 | 六 | 瀧海川 松代 小荒戸 | 一、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 一 | 七 | 東川 松之山 藤倉 | 二、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 一 | 八 | 鯖石川 山平 儀明 | 二、五〇〇、〇〇〇 |
| 〃 一 | 九 | 〃 〃 名平 | 一、五〇〇、〇〇〇 |
| 縣費地区対策 一 | 七 | 大沢川 松代 大沢 | 一、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 一 | 八 | 大坪川 浦田 会沢 | 一、〇〇〇、〇〇〇 |
| 災 一 | 九 | 狭田川 松之山 小谷田 | 一、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 二 | 一 | 四 瀧海川 松代 | 三、六〇〇、〇〇〇 |
| 〃 二 | 二 | 五 越道川 松之山 古戸 | 六、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 二 | 三 | 〇 月池川 浦田 松口 | 三、七〇〇、〇〇〇 |
| 〃 二 | 六 | 七 越道川 松之山 | 八、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 二 | 七 | 〇 大坪川 浦田 | 八、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 二 | 八 | 越道川 松之山 上川手 | 九、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 二 | 九 | 太田沢川 藤倉 | 九、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 三 | 一 | 五 瀧海川 浦田 | 三、六〇〇、〇〇〇 |
| 〃 三 | 二 | 六 越道川 松之山 | 三、三〇〇、〇〇〇 |
| 〃 三 | 三 | 七 越道川 松之山 松口 | 三、三〇〇、〇〇〇 |
| 縣費災害 一 | 二 | 二 | 二、九〇〇、〇〇〇 |
| 〃 一 | 三 | 九 | 一、七〇〇、〇〇〇 |
| 〃 一 | 四 | 中沢川 | 四、六〇〇、〇〇〇 |
| 〃 一 | 五 | 大沢川 松代 | 四、〇〇〇、〇〇〇 |
| 〃 一 | 九 | 中沢川 松之山 | 四、〇〇〇、〇〇〇 |
| 計 | | | 三、四二七、五三二 |

## 實態の調査 松代村は1,210戸

25年12月1日を以て各字嘱託員の御協力を得て村の戸数に関する統計の結果を得たので統計資料の参考の一端とならばと思います。

| 字名 | 住家 | 土蔵 | 神社 | 佛閣 | 学校 | 公会堂 | 倶楽部 | 農事組合 | 作業所 | ポンプ置場 | 其他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 松代 | 298 | 46 | 2 | 4 | 3 | 1 | | 13 | 8 | 1 | |
| 小荒戸 | 88 | 6 | 1 | 1 | | | | | | 1 | |
| 太平 | 29 | 4 | 1 | 2 | | | | | | 1 | |
| 菅刈 | 52 | 8 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | |
| 田沢 | 39 | 5 | 2 | 1 | | | | | 1 | 1 | |
| 小屋丸 | 20 | 7 | | 1 | 1 | | | | | | |
| 池之畑 | 25 | 7 | 1 | | | | | | | 1 | |
| 下山 | 38 | 6 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | |
| 千年 | 94 | 27 | 1 | 1 | | 1 | | | | 1 | |
| 池尻 | 31 | 16 | 2 | 1 | 1 | | | | | 1 | |
| 会沢 | 52 | 10 | 1 | | | 1 | | | 2 | 1 | |
| 清水 | 71 | 8 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 |
| 桐山(正) | 27 | 3 | | | 1 | | | | | 1 | 1 |
| 〃(菊) | 24 | 9 | 1 | | 1 | | | | 1 | | |
| 蓬平 | 88 | 13 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | 1 | 2 |
| 東山 | 10 | 2 | 1 | | 1 | | | | | | |
| 海老 | 50 | 7 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | |
| 大伏 | 93 | 20 | 3 | 1 | | | | 1 | 1 | 1 | |
| 孟地 | 27 | 7 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 |
| 片桐山 | 16 | 6 | 1 | 1 | | | | | | | |
| 瀧沢 | 27 | 8 | 2 | 1 | 1 | | | | | 1 | |
| 中子 | 10 | 3 | 1 | 1 | | | | | | | |
| 孝島 | 88 | 7 | 2 | | | 1 | | | 1 | 1 | |
| 荒瀬 | 8 | 6 | | | | | | 1 | 1 | | |
| 倉下 | 5 | 3 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 計 | 1,210 | 262 | 32 | 19 | 15 | 5 | | 15 | 18 | 18含併設 | 6 |